る地域(全国に24箇所ある)を、普通乗車券によって旅行する 場合は、乗車券の券面に表示された経路にかかわらず、指定さ れた区間または経路の,いずれか一方を選択して乗車船できる。

- 5 列車・汽船または自動車が運行不能となった場合,その 事故発生前に購求した乗車券を所持する旅客に対しては、同一 目的地に至る他の最短経路によって乗車船できるよう規定して いる。
- 6 近距離線経由の乗車券でとくに経路を表示する必要がな いと認められる場合には,経路の表示を省略している。

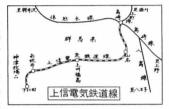
経路の表示方は、乗車券の表面(表面に表示しにくいときは 裏面) に、その経由線名または経由線中の主要駅名をもって表 示し、2以上の経由線名または経由駅名を必要とする場合は、 旅行行程の順序に配列する。 ——選択乗車船。(平林喜三造)

## じょうしんでんきてつどう 上信電気鉄道

#### 1 事業者の概要

名称 上信電気鉄道株式会社,本社 群馬県高崎市鶴見町,

資本金 2,000 万円, おも な事業 地方鉄道業のほ か一般乗合旅客自動車運 送事業路線 392km, 一 般乗用旅客および一般貸 切旅客ならびに特定貨物 自動車運送事業。鉄道従 業員 268 人,保有車両電



気機関車3,電動客車10,客車4,貨車44両。

沿革 明治 28・12 高崎線高崎から下仁田に至る鉄道敷設免許 を受け、上野鉄道株式会社を設立、同30.5 開業した。大正10.8 上信電気鉄道株式会社と社名を変更するとともに 軌間を 1.067 mに拡張し、同13·12全線を電化して現在に至る。

# 2 地方鉄道線

開業線 群馬県において高崎線高崎駅に連絡し、高崎から下 仁田に至る延長 33.7 km の単線, 動力は電気, 軌間は 1.067 m, 旅客貨物運輸の鉄道である。明治 28・12・27 免許を受け,同 30・ 5.5 高崎・上州福島間運輸開始, 逐次南蛇井, 下仁田へと延長 し, 同年9.8 全線開業した。

## 3 沿線の観光地

神津牧場, 荒船高原 (下仁田駅)。

### 4 運輸概況

項目	昭和 28	29	30
旅客輸送人員(千人)	4,687	4,853	5,174
人 キ ロ (千)	53,978	55,887	58,752
貨物輸送トン数(千 t)	117	113	137
ト ン キ ロ (千)	3,019	2,881	3,179
旅 客 収 入(千円)	96,662	99,548	103,848
貨物収入(")	20,195	19,703	52,117
運 輸 雑 収(")	835	855	1,414
収入合計(")	117,691	120,105	130,379
営業費(")	108,583	118,204	125,847
営業利益(")	9,108	1,901	4,532
営 業 係 数 (%)	92	98	93

### (志村幹雄)

しょうせんでんしゃしこうよう 省線電車史綱要 東京鉄 道局編 昭和2年刊,四六倍判119頁。国鉄における電車運転 の創始から大正15年まで、省線電車発展の経過を関係調査資 料・報告類などによりとりまとめたもの。総説と各説にわかれ、

総説は過去の国鉄電車の大要を概説し、各説はこれを線路・車 両・運転設備・電力・車両保守・事故・従事員・乗客・運賃・ 経費などにわけ、その変遷につき詳述し、関係写真・図表を多 数そう入してある。明治・大正時代の国鉄電車を知る上の貴重 な文献。(川村徳次)

### じょうそうつくばてつどう 常総筑波鉄道

## 1 事業者の概要

名称 常総筑波鉄道株式会社,本社茨城県水海道市宝町,資 本金 9,000 万円,おもな事業 地方鉄道業のほか一般乗合旅客

自動車運送事業「 路線 528 km, 鉄 道従業員 691 人, 保有車両 蒸気 機関車5, 内燃 機関車 4, 内燃 動車 24, 客車 9, 貨車 29両。

沿革 明治44・ 常総筑波鉄道線

11国鉄常磐線 取手・水戸線下

館間の鉄道敷設免許を受け、同 45・7 資本金 100 万円の常総鉄 道株式会社を設立し、大正 2・11 営業開始した。その後鬼怒川 砂利合資会社専用鉄道(大田郷・三所間)を譲受けて昭和2.6 地方鉄道に変更許可を受け営業線とした。昭和19・5 筑波鉄道 (土浦・岩瀬間)を吸収合併し、常総筑波鉄道株式会社と社名を 変更して現在に至る。

#### 2 地方鉄道線

開業線 茨城県下において常磐線取手駅,土浦駅および水戸 線下館駅、岩瀬駅に連絡する常総線、三所線および筑波線。延 長計 97.4 km 単線, 動力は蒸気および内燃, 軌間は 1.067 m, 旅 客・貨物運輸の鉄道である。常総線取手・下館間 51.3 km は明 治 44・11・1 免許を受け、大正 2・11・1 運輸開始した。三所線大 田郷・三所間 6km は昭和 2・6・14 専用鉄道を地方鉄道に変更許 可を受け,同年7·1 営業開始した。筑波線土浦・岩瀬間 40.1km は明治 44・4・20 免許を受け、大正 7・4・17 土浦・筑波間を運輸開 始し、その後真壁、岩瀬に逐次延長、同年9.7全通した。

# 3 沿線の観光地

筑波山および付近ハイキングコース(筑波線筑波駅),霞ヶ浦・ 水郷観光(筑波線土浦駅)

# 4 運輸概況

項	月	_	年度	昭 和 28	29	30
旅客輸送人員(千人)			人員(千人)	6,164	6,513	6,585
人	キ		口 (千)	77,988	80,738	81,690
貨物輸送トン数(千 t)			/数(千 t )	296	326	300
ŀ	~	牛	口 (千)	6,113	6,869	6,172
旅	客	収	入(千円)	198,704	205,641	207,036
貨	物	収	入 (")	53,589	54,457	51,023
運	輸	雑	収(")	2,406	2,102	1,604
収	入	合	計 (")	254,699	262,199	259,663
営	業		費 (")	241,512	238,469	248,602
営	業	利	益 (")	13,187	23,730	11,061
営	業	係	数 (%)	95	91	93

(志村幹雄)

じょうちく **畳築** (英) lining 隧道(ずいどう) 工事に当り 地山が崩れるのを防ぐとともに必要な断面を保ち, あわせて漏